

見える世界は、 体験で変わる・・・

中高生募集

2026

5月29日(金)：説明会
7月26-28日
フィールドキャンプ

東京湾に奇跡的に残る、広大な自然干潟。
潮の満ち引きによって、
海になったり、陸になったり・・・
そんな地球のリズムを感じながら
多くの生物に出会い、
ここでしか味わえない景色に出会う・・・
君はここで、何を感じ、何を考える？

盤洲干潟 海の探究プログラム



海の環境教育NPO bridge
干潟HAKKENプロジェクト



※本プログラムは1年間を通して、参加者自身が自らのテーマを深めていく探究学習です



探究サポーター紹介

海や干潟や地域のことに詳しい探究サポーターがみなさんの学びをサポートします。
このほかのサポーターはWEBサイトで紹介しています！



新渡戸文化学園
山藤旅間先生
東京湾を取り囲む首都圏
の学校に通う私たちだから
こそ、東京湾から海の魅力
を深めましょう。



ドルトン東京学園
宮本裕美子先生
一緒に海の奥深さを楽しみ
ながら、海について考えま
しょう！



海の環境教育NPO bridge 代表
伊東 久枝
東京湾の雄大な！自然を感じ
“いつもの暮らし”や“未来の海”
を考えましょう。



NPO法人生態教育センター
大原 庄史
葛西臨海公園鳥類園のスタッ
フとして湿地の保全活動や絶
滅危惧種の保護対策を担当。
現在は様々な緑地で生物調査
と環境教育を行っています。

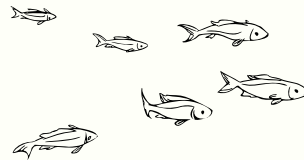


科学コミュニケーター
高橋 麻美
日本科学未来館、海洋研究
開発機構 (JAMSTEC) 勤務
を経て、現在は国際NPOで持
続可能な漁業の推進を行な
っています。



木更津・漁師
石川 金衛
貝採りや海苔養殖の他、伝統
的技法の復活、干潟の保全活
動、“海苔オーナー制度”で一般
の方と現場をつなぐ等、多様
な活動に取り組んでいます。

開催概要



説明会：2026年5月29日（金）
19:00～20:30 @ZOOM

日本最大級の自然干潟・盤洲（ばんず）を舞台にした、自由度満載のキャンプ。
広大な干潟が目の前に広がるキャンプ場で、仲間と自炊をしながらテント泊。何を見つけ、どう動くかは君たち次第です。探究サポーターと共に、日常では味わえないリアルなフィールド体験に飛び込みましょう。キャンプで得た気づきを深め、最後には自分の「探究」として形にする、一生モノの挑戦が待っています。

日 程：2026年7月26日(日)～28日(火)（2泊3日:テント泊）

開催場所：千葉県木更津市 盤洲干潟（金田みたて海岸および周辺地区）

【宿泊】きさらづCAMP ORGANIC FIELD IN みたて（千葉県木更津市中島4416）

対 象：中1～高3 【定員】15名

※9月に「中間発表会@オンライン」、2027年3月に「成果発表会@都内会場」を行います。

参加条件は、キャンプ終了後も各自のテーマで探究学習を進め、3月の発表会まで参加する意思のある方。

参 加 費：28,000円（モニター特別価格）

※ご自宅から集合解散場所までの交通費は含まれません。（集合解散場所：木更津金田バスターミナル）

※食費、宿泊費、現地移動、キャンプサイト利用料、プログラム費用、保険料、発表会参加費等を含みます。

申込方法：①まずは5月29日（金）の説明会にご参加ください（オンライン／参加費無料）

※フォームより予約してください。当日参加できない方には、アーカイブ動画をお送りします。

②その後、キャンプに参加希望の方は、申込フォームからご連絡ください。

申込締切：7月8日（水）※先着順で、定員になり次第締め切ります。

スタッフ：探究サポーター10名程度

主 催：特非) 海の環境教育NPO bridge

〒153-0063 東京都目黒区目黒 2-3-1 ディアプレイス目黒101

TEL: 03-6303-1371 URL: <http://www.npo-bridge.org>

協 力：木更津市観光協会DMO推進室／金田漁業協同組合

説明会&キャンプ詳細
お問合せ・申込フォーム
などはこちらの専用サイ
トをご覧ください。



URL: <https://sites.google.com/npo-bridge.org/banzu-camp2026>

本活動は、「子どもゆめ基金」の助成活動です。国立青少年教育振興機構は、子どもたちの成長に必要な体験活動や読書活動を推進するため、「体験の風をおこそう」運動や「早寝早起き朝ごはん」国民運動にも取り組んでいます。

本活動では、子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。

